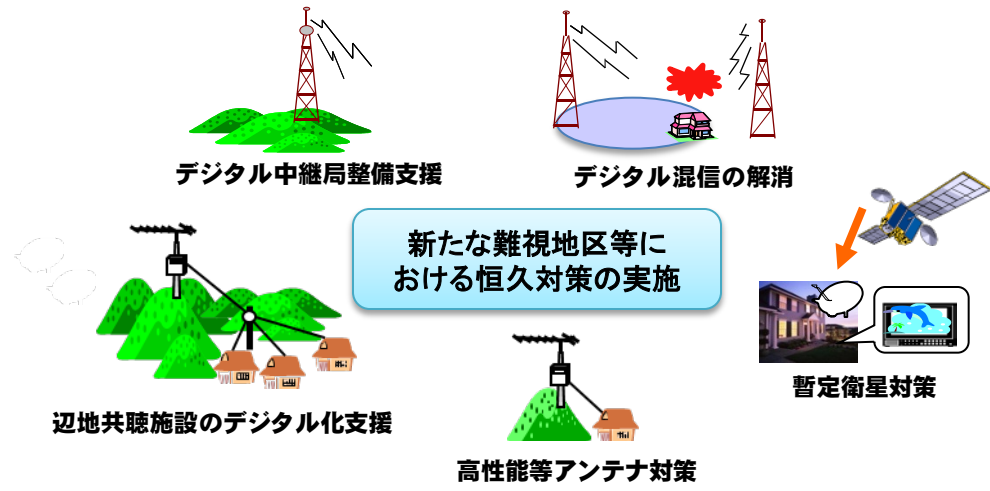


地上デジタル放送への円滑な移行のための環境整備・支援 【参考】

- 平成26年度も、地上デジタル放送が良好に視聴できないため、暫定的に衛星を通じて番組を視聴している世帯などに対し、地域の番組が見られるようにするための対策などを実施。
 - 平成26年度所要額(事業費)は約194.4億円(注)
- (注)すべて電波利用料財源。一部を除き、国庫債務負担行為により複数年度にかけて歳出化(平成26年度予算額は約298億円)。

新たな難視地区等における恒久対策の実施

- 辺地共聴施設のデジタル化の支援
- デジタル中継局の整備に対する支援
- 新たな難視対策等
- デジタル混信の解消
- 暫定的な衛星利用による難視聴対策



地デジの受信相談・調査・支援体制の継続

- 地デジコールセンターの運営
- デジサポによる受信相談・現地調査等
- 低所得世帯に対する地デジチューナー等の支援

地上デジタル放送への円滑な移行のための環境整備・支援

